

# 園庭で馬に乗ったよ

福井・社中央第一こども園 園児が体験会

絵本の中だけでなく、生きた馬に触れて動物に興味を持ってもらおうと、乗馬や餌やりの体験会が二十一日、福井市湊四丁目の社中央第一こども園であった。

乗馬体験施設の福井ホースパーク(同市海老助町)が協力し、同園と社中央第二こども園(同市運動公園一丁目)の園児計八十二人が参加した。乗馬体験に使われる馬の背中に乗り、スタッフの福井工大馬術部の学生に手綱を引いてもらいながら、園庭を二周。馬をなでたり、ニンジンをあげたりして触れ合いを楽しんだ。

同パーク職員の政兼美佳さんが、馬に近づく時の注意やしっぽの長さなど馬の生態についても説明。園児



恐る恐る馬をなでる園児たち―福井市の社中央第一こども園で

からの「馬のしっぽはなんでさらさらなの?」との質問に、政兼さんが「シャンプーやリンスをしている」と答えると、園児たちからは驚きの声が上がった。

社中央第二こども園の関川美悠ちゃん(五)は「優しくそつな目をしていてかわいかった」と話した。

(小川祥)